

特別展

若狭

武田氏の

誇り

安芸から若狭へ
名門 武田家の惣領

会期
平成27年
10月10日(土)
~ 11月8日(日)
【開館時間】 午前9時~午後5時
(入館は午後4時30分まで)

武田元光画像(大塚物持氏之像)
福井県歴史文化財 長心寺所蔵
花押(武田元光・武田義統)
〔若狭領主武田家ヨリ当代二至ル次嗣〕他人蔵



福井県立若狭歴史博物館

【観覧料】一般五〇〇円／高校・大学生四〇〇円／小中学生三〇〇円
団体二〇名様以上は二割引、障害者手帳等をお持ちの方は半額です。

〒九一七-〇二四 福井県小浜市遠敷二丁目一〇四 電話 〇七七-一五六-〇五三五

URL <http://wakahaku.pref.fukui.lg.jp/>

10月11日⑥

13:30~15:00

特別展記念講演

「若狭武田氏の時代」

講師：東京大学史料編纂所
准教授 末柄 豊 先生

10月17日⑥

10:00~16:00 いつでも

キッズ・ミュージアム

「若狭武田の武将サイン
キーホルダーを作ろう」

先着：100名様
どなたでも

10月24日⑥

13:30~15:10頃

「若狭能 倉座」公演



名門武家「武田」氏の本家である「若狭武田氏」は、室町時代に若狭国の守護として大きな力を持っていました。

弓術の故実を代々伝え、また室町幕府将軍や京都の公家・文化人たちと交流を深めた、武芸・文芸に秀でた一族として知られています。

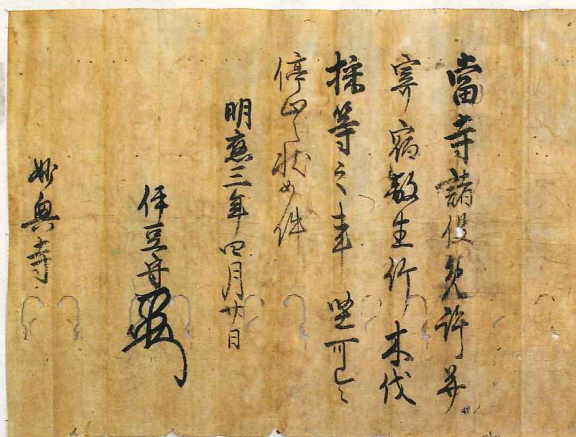
このたびの展覧会では、若狭武田氏の文化の高さと歴史をゆかりの文化財によりご紹介させていただきます。



重要文化財 三十二間二方白星兜鉢 鎌倉時代 学校法人呉田学園所蔵
若狭武田氏のルーツは安芸武田家です。安芸の武田信宗所用と伝わる兜鉢です。



足利義教画像 享徳二年(1453)
東京大学史料編纂所所蔵
若狭武田氏が描かせた室町幕府将軍の肖像です。



武田元信禁制判物 明応三年(1494) 妙興寺所蔵
若狭武田氏が本家たる証である「伊豆守」の官途を明記する文書です。



重要文化財 如意輪観音半跏像
奈良時代 正林庵所蔵
武田氏被官粟屋氏の念持仏と伝わる観音像です。

展示会
関連行事

10月11日(日) 13:30~15:00 特別展記念講演

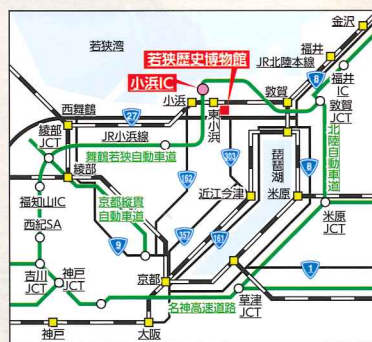
「若狭武田氏の時代」
講師:東京大学史料編纂所 准教授 末柄 豊 先生

10月17日(土) 10:00~16:00 キッズ・ミュージアム

「若狭武田の武将サイン キーホルダーを作ろう」
先着100名様・どなたでもご参加いただけます

10月24日(土) 13:30~15:10頃 若狭能 倉座 公演

第一部 一人翁 (福井県無形民俗文化財)、仕舞
第二部 半能 吉野天人



- 舞鶴若狭自動車道
小浜ICから5分
- JR小浜線
東小浜駅下車
徒歩7分
- JRバス(若江線)
遠敷バス停下車
徒歩10分



福井県立
若狭歴史博物館
Wakasa History Museum



福井県指定文化財 武田元光像 室町時代 発心寺所蔵
後瀬山城を築城し、山麓に館を建てた武田元光の像です。